

会

派

の

意

見



文責は各会派にあります

平成西山クラブ

「ゼロカーボンシティ」実現への太陽光パネル設置の1億円は無駄遣いなのか」

ゼロカーボンやSDGsなど、企業や個人に環境への配慮が求められるようになりました。長岡京市は、かつて都が置かれ、悠久の歴史と文化、西山が育む水と緑に恵まれた自然と都市が調和したまちです。

この豊かな環境のまちを、未来世代の子どもに引き継ぐことを責務として「脱炭素社会の実現」を市の掲

げる方向性として示すことは非常に重要であります。とはいえ、脱炭素社会、ゼロカーボンシティなどの言葉の理解、認識に市民間で差異があることは、このまちの未来の歩む方向が定まりません。「ゼロカーボンシティを目指すとは、市がどのような状態になることで実現したといえるのか」強いリーダーシップを持って地域を牽引していくと同時に、市長が大切にしてこられた「対話のわ」を通じて、市民の理解と合意を得る方向で進めることを強く求めて、この度の追加予算に賛成しました。上村真造・白石多津子・田村直義

平成自民クラブ

6月議会では、約5億5千万円を追加する一般会計補正予算案等15議案に賛成し可決されました。4月に本市は「2050年ゼロカーボンシティ」を宣言し、5月にごみ収集事業者と太陽光発電設備設置事業者と協定を結び、脱炭素への歩みを進めています。これは菅義偉前総理大臣の2050年脱炭素宣言に追隨したものと賛同し、補正予算の新庁舎太陽光パネル追加設置は、脱炭素社会推進に当然必要であり賛成しました。

一般質問では、環境施策について質し、西山から農地・住宅地につながる豊かな緑を守り育て、未来の子どもたちに引き継ぐため市民や団体、事業者など連携し取組を進める、環境都市宣言のまちとしてふさわしい取組をするとの答弁を得ました。長岡京ガラシヤ祭開催に関しては、新型コロナウイルス感染症防止ガイドラインを策定し、市制50周年の企画も盛り込み開催するとの答弁を得ました。私達は、市民の安全安心を第一にコロナ禍から日常を取り戻し、真に持続可能なまちづくりを進めます。八木 浩・中小路貴司・三木常照

会派とは同じ意見や考えを持つ議員が集まってつくるグループのことです
ここでは6月定例会で審議された内容について、各会派の意見を紹介します。



日本共産党

今、物価高騰が市民生活を直撃しています。コロナで打撃を受けた上、仕入れも経費も大変な事業者。給料は上がらず、年金は下がる市民・・・日本共産党は、低所得者のエアコン電気代の支援や事業者への燃料費等支援、給食材料費への支援、水道料金の減免などを市として独自に行うよう提案しました。昨年度に約十億五千万円も財政調整基金を積み立てており、出来るはずですよ。

今議会では、新庁舎の窓ガラス等に費用対効果の低い太陽光発電設備を一億円以上使って設置する等の議案が出されました。ゼロカーボンの取り組みは重要ですが、西山森林整備や他施設へのパネル設置等の方が費用対効果が高いと言えます。「庁舎だから付ける」でなく、市全体で効率良くCO₂を削減できる計画を示すべきと訴えました。日本共産党以外にも四人の議員が反対を表明され、賛否で一票差にまで迫りました。また、「消費税の5%への時限減税、インボイス制度中止を求める意見書」を提案し、賛成多数で可決されました。(二)

輝(かがやき)

この6月定例会では、第45号議案において議員個人がそれぞれ市民の負託に応えることが重要と考えるため、会派内で深く議論をした結果、賛否が割れる事になりました。

そして、一般質問では、登壇した順番で、富田議員から少子化対策について5点、シティズンシップ教育について2点、LGBT理解促進について2点、宮小路議員からHPVワクチンについて2点、公共空間における喫煙について2点、大伴議員

から地域公共交通ビジョンについて5点、公園等の整備について4点、進藤議員からJR長岡京駅西口駅前広場について1点、JR長岡京駅東口駅前広場再整備について4点、公民連携について2点、広報について1点の質問を行いました。

私たち「輝」の議員は、一般質問や委員会質疑において行政側の市政課題について、これからも意見反映を行ってまいりますので、引き続きご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

進藤裕之・富田達也
宮小路康文・大伴望

公明党

令和4年第2回定例会において、一般会計補正予算案を含む専決処分の報告及び議案に対し熟読精査した結果、承認及び可決と致しました。

一般質問では「地方創生臨時交付金の活用」「ヤングケアラーへの対策」「歩いても安心・だれにでも優しいまち長岡京市を目指しませんか」「災害用マンホールトイレ」の4テーマで質問しました。また、意見書として「環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設

設のZEB化のさらなる推進を求め「地方公共団体情報システムの標準化に向けて」を提出しました。本市も10月で市制施行50周年を迎え2050年ゼロカーボンシティ実現を宣言し、公共施設等総合管理計画・環境基本計画に基づき再生可能エネルギー導入を推進していきます。

公明党は、これまでから「環境対策を推進する党」として、気候変動対策などの地球環境を重視する政策を一貫して進めてまいりました。

これからも、市民に寄り添い小さな声に耳を傾け、豊かで暮らしやすい長岡京市を目指してまいります。

一般質問などの情報はホームページでも公開！



くわしくは **長岡京市議会** **検索** でチェック

議会情報

定例会や委員会等の開催日程や、政務活動費、調査研究の報告についても掲載しています。

会議録の検索

過去の会議録をデータベース化しています。気になる質問を簡単に検索できます。

議会の映像配信

ライブ中継と録画の映像を配信しています。パソコンでアクセスしてください。
※令和2年3月定例会分からは、スマートフォンからのアクセスも可能となりました。

